



鷲羽山（瀬戸内海国立公園／岡山県倉敷市）

Poggimo とは？

www.poggimo.info

ありそうでなかったソーラー式屋外 WiFi 機器

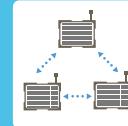
「ポジモ」は、どこへでも持ち運びが可能なソーラー式無線 LAN 親機、兼、中継機です。屋外で WiFi エリアを提供したい、 WiFi 経由でインターネットに接続したい方にピッタリの製品です。



「ポジモ」の特徴

「ポジモ」の特徴は、ポジモ同士が無線でつながる自動中継機能、持ち運び可能な一体型ボディー、ソーラーパネルと蓄電池で実現する電源自給機能です。

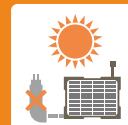
自動中継機能



持ち運び可能



電源自給



Poggimo

導入・活用事例

Nextech

〒060-0807 北海道札幌市北区北 7 条西 5 丁目 8-1 北 7 条ヨシヤビル 8 階

TEL : 011-729-3711 FAX : 011-729-3712

www.nextech.co.jp

お問い合わせは

poggimo の導入・活用事例

イベント・インバウンド対応

「ポジモ」は、観光やイベントの現場で活躍します。持ち運んでどこでも設置できますので、観光客や住民など人が多く集まる場所で WiFi サービスを提供できます。屋外利用を想定した、防水、防塵対策も施されています。寒冷地での実績も多く、季節を問わず屋外でお使いいただけます。

屋外観光地での WiFi 整備と場所を移しての検証（北海道真狩村）

真狩村は、羊蹄山の南側に面した人口約 2,000 人の農村です。質の高い食用ユリ根が全国一の出荷量を誇っています。旬の農産物が勢揃いする秋の「ほくほく祭り」では、公民館前の広場に集まる村民や観光客に向けて臨時の WiFi スポット開設にポジモが活用されました。どこにでも持ち運びが可能な一体型の移動式機器であること、電源時給型で設置場所にコンセントが不要なことが決め手となり、3 台のポジモを導入しました。現在は、まっかり温泉の隣に整備されているコテージに 1 台常設され、残りの 2 台を夏の間キャンプ場駐車場に設置し、お客様の通信サービスとして一役かっています。今後も自由に持ち運べるポジモの特徴を生かし、様々な野外イベントなど、人の多く集まる場所での WiFi スポットサービスを展開しながら、インバウンド観光などにつなげていきたいと考えています。



羊蹄山自然公園真狩キャンプ場（写真提供：真狩村）

移動式の利点を活かし 客船誘致・イベント・災害対策にフル回転（北海道室蘭市）

室蘭市は、港や観光資源の活用のひとつとして、ポートセールスに注力しています。大型客船の入港時に設置、出港時に撤去できる移動式 WiFi ステーションの導入を検討する中、外部電源を必要とせずに、極力簡単に設置できるという要件を満たす設備を探していました。Web 検索でポジモを見つけ、要件を説明、評価を行い、移動式 WiFi ステーションとして使用できることを確認し、ポジモの導入に踏み切りました。導入後は移動式であることの利点を活かし、クルーズ船入港時だけでなく、イベントでも活用しています。活用時には、「MuroranFreeWiFi」というネットワーク名で統一して運用しているため、市民へも「MuroranFreeWiFi」が浸透し、災害時の活用もスムーズできることが予想されています。今後も WiFi 整備を充実させて、観光客の増加やリピーターの獲得を目指していきます。



イベントの外国人観光客受け入れ環境整備で 来場者満足（北海道旭川市）

旭川市では、観光基本方針の中の外国人観光客の受け入れ体制の充実をむけた取り組みの一つとして、WiFi 環境の整備を実施してきました。このような中、多くの外国人観光客が訪れる旭川冬まつり会場で利用できる Free WiFi の要望が多く聞こえてきたことから、屋外を中心とした Free WiFi 環境整備を検討するにあたり、「電源が自給できること」と「無線中継ができること」に着目し、「ポジモ」を活用しています。2014 年から実施し、現在では国内外問わず、来場者が満足して会場内のいたるところでご利用いただいております。また、外国語での情報発信や、会場限定グッズの宣伝、場内アトラクションの紹介に Free WiFi が効果を発揮しています。



北海道大学 大学院情報科学研究科 教授 山本雅人先生からのコメント

外国人観光客の満足度向上を狙った Free WiFi の整備は、電源整備箇所を中心に急速に拡大しました。屋外会場においても、「旭川冬まつり」では Free WiFi を整備したことで外国人観光客の高い満足度を得ています。特に外国人観光客は、Free WiFi を使い、自ら調べて好みの周遊先を決定することから、スタッフによる多国語対応の負担も軽減されています。今後、屋外を含む広範囲に Free WiFi が整備されれば、観光地が地域連携を意識した情報発信することで、観光客の周遊の促進が期待できます。

災害時対応

「ポジモ」は災害時も活躍します。電源一体で持ち運びできるので、停電時でも簡単に避難所などに持ち込んで WiFi サービスを提供でき、被災者の情報収集や安否確認用の通信として役立ちます。

災害対策設備として注目！熊本地震被災地支援（株式会社ミライト）

株式会社ミライト北海道支店では、災害発生時に通信会社が復旧作業の現場において、ネットワークカメラを活用した中央からの指示で、迅速かつ正確な復旧作業を行えるよう、ポジモとネットワークカメラをパッケージとして提案をし、各地でのデモに対応できるように評価機を保有していました。この提案を全国の支店で共有していましたため、熊本地震発生後に同社九州支店が避難所での臨時無料 WiFi SPOT の設置に乗り出しました。北海道から九州へのポジモの移送ののち、熊本県から情報を入手し、発災の翌々日に臨時無料 WiFi SPOT を避難所に開設しました。避難所では、被災者のデータ通信量が契約上限に達している方がほとんどで、無料 WiFi の設置に喜んでいました。これにより、災害情報収集、安否確認、子供向け娛樂などの活用が進み、被災者に安心が広がりました。



避難所になっていた熊本市内の小学校（写真提供：株式会社ミライト）

IoT（農業・土木建設業）

様々な情報をデータとして活用する「IoT 分野」でも「ポジモ」は活躍します。気温、湿度、pH など各種センサーの情報を屋外 WiFi でクラウドへ転送し、広い農場全体の状況を把握するなど、ICT 農業への活用や現場の安全・工程管理に役立ちます。

農業などの電源未整備地区を中心とした産業の IoT 基盤（株式会社岩崎）

株式会社岩崎では、2012 年から精密農業に取り組んでいます。GNSS を利用したガイダンスやオートステアリングシステム、生育センサーによる可変施肥システムにはじまり、生産者様のニーズにより UAV を活用した圃場の計測や、気象センサーによるデータ収集に取り組んでいます。圃場（露地）のデータ収集では、生産者にとって導入しやすい価格帯のセンサーとネットワークが求められます。外部電源を必要としないことも重要な要件です。このため、ポジモは圃場のネットワークとして十分な可能性があります。当社では実証実験を経て、「センサーネットワークを活用した農業 IoT」の提供サービスを推進していく計画です。



ITU が認めた 電源自給技術による 社会的影響力

(ITU : 国際電気通信連合)



ITU TELECOM WORLD 2016

2016 年 11 月 14 日から 11 月 17 日まで、タイのバンコクで開催された「ITU TELECOM WORLD 2016」に出演しました。テーマは「豊かで安心・安全な社会の創出」。ポジモ、電源自給 RTK-GNSS 基準局などにより、災害対策システム、教育支援システム、保安システム、医療システムなどを電源の不安定な地域でも活用できることをアピールしました。多くの来場者が、「電源の整備を待たずに、健康で文化的な社会を実現できる」と、ポジモの導入に関心を寄せていきました。外部電源を必要としないポジモのコンセプトが、世界的に受け入れられたのです。この出展が ITU に評価され、社会的影響力が期待される革新的な中小企業・ベンチャー企業に対して与えられる Recognition of Excellence 賞を受賞しました。